



**嫌われる勇気** **ダイヤモンド社** 岸見 一郎／古賀史健 1,620円

本書はアルフレッド・アドラーのアドラー心理学を、「青年と哲人の対話篇」という物語形式でまとめている。どうすれば人は幸せに生きることが出来るかという哲学的な問いに、きわめてシンプルかつ具体的な「答え」を提示。

**学び続ける理由** **ディスカヴァー・トゥエンティワン** 戸田智弘 1,512円

学生時代は面倒だった勉強も、社会人になるとその価値がわかるもの。古今東西の名言とともに、「学ぶことの意味」を今こそ考えよう！



**日本人が一生使える勉強法** **PHP研究所** 竹田恒泰 821円

成功哲学の書を読んでも腑に落ちない、成功できない、という人は少なくないはず。本書では竹田流・情報インプット術、円滑なコミュニケーションの極意までを大公開。「生きる意味」も学べる一生モノの勉強法、ここに誕生。



**怒らない人は、うまくいく。** **学研パブリッシング** 中谷彰宏 1,404円

怒りをコントロールし、品格を高める61の方法を紹介。怒りを抑えられない。相手の怒りにどうしていいかわからない。怒りをぶつけてしまった人へのフォローの仕方がわからない人。この本はそんな人の為に書いたのだ。



**知らしめるのに 完全版** **講談社** きむらゆういち／あべ弘士 1,998円

20周年記念企画。累計350万部突破のロングセラー「知らしめるのに」シリーズ7巻が、この一冊でイッキに読める「完全版」の登場！カバーはあべ弘士氏の描き下ろし。特別付録も予定。

『お金持ちになれる黄金の羽根の拾い方 2015』  
幻冬舎 橋玲 1,728円

ベストセラー『お金持ちになれる黄金の羽根の拾い方』を12年ぶりに全面改訂。経済環境の浮き沈みはあったが、原理的なことはなにも変わっていない。大震災や原発事故が起き、日本の社会が大きく変化したように見えても、制度の歪みはほとんどそのまま温存されている。だからこそ“黄金の羽根”を今でも同じように拾うことができるのだ!!



『動物の知っている世界』  
2014年11月8日発売予定  
創元社 ギヨーム・デュプラ 予価 2,592円

猫はとてつもない近眼。牛と馬は真正面がよく見えない。鳥は人間よりもずっとよく見えていて、蛇は動きを敏感に察知する目を持っている。最新の研究成果に基づき、動物や昆虫の目にはどのようにうつっているのかを表現した。

学校名 \_\_\_\_\_  
先生名 \_\_\_\_\_



『ペコロスの母の玉手箱』  
2014年10月21日発売予定  
朝日新聞出版 岡野雄一 予価 1,296円

長崎を舞台に、認知症で施設に暮らす91歳の母の「今」と「昔」を64歳の息子が優しく切なく漫画で描くベストセラー第2弾。



『不登校指導入門』  
2014年10月30日発売予定  
明治図書 千葉孝司 予価 1,620円

不登校は解決までに時間が必要。子どもや親、同僚や自分を責めても何も変わらない。不登校をポジティブにとらえ、学校に来たくなる関係づくりをスタート！カウンセリングの手法などもミックスした、不登校指導を直伝。



『中学理科授業が必ず成功するアイデア』

明治図書 原口栄一 2,052円

授業の基礎基本から、実験観察、教材教具、理科室経営まで、中学理科授業が必ずうまくいく工夫を大公開！若い先生でもフル活用できる1冊！

★オンラインでの注文も可能です★  
e-hon→ <http://www.e-hon.ne.jp>

